

普及技術
分類名〔家畜〕

普 7	^{しげふくひさ} 新しい基幹種雄牛「茂福久」 ^{ひらかつみ みやぎ} 「平勝美(宮城)」 ^{さつきしょう} 「皐月彰」
-----	--

宮城県畜産試験場

要約 産肉能力検定の結果、脂肪交雑が10.9と日本一となった「茂福久」、バラの厚さが9.7cmと日本一となった「平勝美(宮城)」など優秀な成績となった種雄牛3頭が宮城県肉用牛改良委員会で基幹種雄牛に認められた。

1 取り上げた理由

肉用牛集団育種推進事業による和牛産肉能力検定は、優れた宮城県産の種雄牛を造成し地域の肉用牛の改良を推進するため実施されている。産肉能力検定の結果、宮城県肉用牛改良委員会で「茂福久」、「平勝美(宮城)」、「皐月彰」が選抜され基幹種雄牛となったのでその特性を示し普及技術とする。

2 普及技術

(1) 和牛産肉能力検定済み種雄牛「茂福久」、「平勝美(宮城)」、「皐月彰」を基幹種雄牛とする。



写真1 「茂福久」



写真2 「平勝美(宮城)」



写真3 「皐月彰」

(2) 特性等

- イ 「茂福久」は父に「茂洋」、母の父に「安福久」、母の母の父に「勝忠平」を持つ茂金系、田尻系、気高系からなる血統である。「平勝美(宮城)」は父に「忠勝美」、母の父に「平茂勝」、母の母の父に「第2波茂」を持つ茂金系、気高系からなる血統である。「皐月彰」は、父に「安平勝」、母の父に「茂洋」、母の母の父に「福之国」を持つ田尻系、茂金系、藤良系からなる血統である。(表1)。
- ロ 「茂福久」の産子は、現場後代検定の結果、ロース芯面積、バラの厚さ(バラ厚)、皮下脂肪、歩留基準値、脂肪交雑(BMSNo.)に秀でており、とくにBMSNo.の10.9は全国でも最高の成績である。「平勝美(宮城)」の産子は、枝肉重量、バラ厚、歩留基準値に秀でており、とくにバラ厚の9.7cmは全国でも最高の成績である。「皐月彰」の産子はバラ厚、BMSNo.に秀でており、とくにBMSNo.の平均9.2は県の歴代3位の成績である。(表2)。

表1 生年月日、産地、血統、特性（登録審査時：美点、欠点）

名号	生年月日	産地	父	母方祖父	母方曾祖父	美点	欠点
茂福久	H24.12.25	栗原市金成	茂洋	安福久	勝忠平	体積,均称,前軀	尻形,やや下けん部,やや肢蹄
平勝美(宮城)	H25.4.9	遠田郡美里町	忠勝美	平茂勝	第2波茂	体積,均称,前軀	やや下けん部,毛質
皐月彰	H25.5.1	石巻市小船越	安平勝	茂洋	福之国	資質,前軀,中軀	肩後,体上線

表2 現場後代検定

	頭数	出荷 月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂 肪厚 (cm)	歩留 基準値	BMS No.	A4・5率 (%)	
茂福久	去勢	7	29.6	548.5	88.4	9.2	2.0	78.4	10.9	100%
	雌	10	29.8	454.7	78.8	9.2	2.8	77.6	10.9	100%
	全体	17	29.7	493.3	82.8	9.2	2.4	78.0	10.9	100%
平勝美 (宮城)	去勢	14	30.3	521.4	62.8	9.8	2.8	75.1	7.8	85.7%
	雌	6	29.9	462.4	70.7	9.4	3.0	76.4	8.8	100%
	全体	20	30.2	503.7	65.2	9.7	2.9	75.5	8.1	90.0%
皐月彰	去勢	13	29.7	492.4	60.4	8.9	3.1	74.2	9.5	92.3%
	雌	4	29.7	495.8	61.5	9.5	4.1	73.8	8.0	75.0%
	全体	17	29.7	493.2	60.6	9.1	3.3	74.1	9.2	88.2%

3 利活用の留意点

- (1) 茂福久は「茂洋」を父牛に持つ、平勝美(宮城)は「忠勝美」を父牛に持つ、そして皐月彰は「安平勝」を父牛に持つ繁殖雌牛との交配は近交係数が高くなるので、注意を要する。
(問い合わせ先：宮城県畜産試験場酪農肉牛部 電話0229-72-3101)

4 背景となった主要な試験研究

- (1) 研究課題名及び研究期間 肉用種雄牛の検定(昭和55年度～)

- (2) 参考データ

表3 和牛産肉能力直接検定成績

名号	1日平均 増体重	365日 補正体重	TDN余剰飼 料摂取量*	粗飼料 摂取率	※：TDN余剰飼料摂取量 直接検定牛の飼料効率を表す指標で、 一定の増体量に対する飼料の利用効率能 力を表す。0が平均値、マイナスは飼料 効率が良いことを示す。
茂福久	1.17kg	458.2kg	-25	52%	
平勝美(宮城)	0.95kg	446.1kg	-39	52%	
皐月彰	1.07kg	434.6kg	-40	52%	

- (3) 発表論文等

- イ 関連する普及に移す技術 なし
ロ その他 なし

- (4) 共同研究機関

公益社団法人全国和牛登録協会宮城県支部